

2019 年度秋田大学医学部医学科授業計画

分 類	基礎医学アドバンスコース	対象学年	2 年次 選択	時間割コード	71584004
授業科目名	環境保健学 (Statistics in Medicine) - 医学統計学 -				
開設学期等	第 29 週			単 位 数	1
主任教員	野村 恭子 (教授、衛生学・公衆衛生学講座) 6086				
担当教員	野村 恭子 (教授、衛生学・公衆衛生学講座) 6086 前田 恵理 (講師、衛生学・公衆衛生学講座) 6083 岩田 豊人 (助教、衛生学・公衆衛生学講座) 6084 片平 昌幸 (准教授、医療情報学講座) 6095				
授業の概要 及び 一般目標 (GIO)	一般目標 (GIO) 1 . ヒト研究や動物実験で得られるデータから意味のある医学的事実を導出する能力を学習する 2 . 統計専門家と医学統計について議論できる能力を習得する				

授業計画・内容・到達目標 (SBO)						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標 (SBO) 等	担当教員	場所
1	12月2日 (月)	1-4 時限	演習	テーマ：データ要約 統計がなぜ医学 (公衆衛生・臨床医学など) で必要であるのか説明できる。 データを要約することができる。 S P B S 統計パッケージの使い方を知る。	前田 恵理 岩田 豊人 片平 昌幸	5B 実習室
2	12月2日 (月)	5-10 時限	演習	テーマ：連続量の2群間比較 帰無仮説、有意水準について説明することができる。 2 群の連続量データの有意差検定をおこなうことができる。 正規分布しないデータの有意差検定をおこなうことができる。	前田 恵理 岩田 豊人	5B 実習室
3	12月3日 (火)	1-4 時限	演習	テーマ：比率の2群間比較 2 群の対応のない比率の有意差検定を 2 検定でおこなうことができる。 2 群の対応のある比率の有意差検定を McNemar 検定でおこなうことができる。	前田 恵理 岩田 豊人	5B 実習室
4	12月3日 (火)	5-10 時限	演習	テーマ：2 群間の関連性 相関と回帰の違いを説明できる。 回帰式と相関係数を統計パッケージを用いて算出し、有意性について論じることができる。 量 - 反応 (影響) 関係について説明できる。	前田 恵理 岩田 豊人	5B 実習室
5	12月4日 (水)	1-4 時限	演習	テーマ：多重有意性検定 多重比較の考え方を説明することができる。 3 群以上の連続量データの有意差検定をおこなうことができる。	前田 恵理 岩田 豊人	5B 実習室
6	12月4日 (水)	5-10 時限	演習	テーマ：加齢影響の調整 年齢差がある2群の連続量データの有意差検定をおこなうことができる。 データを与えられれば重回帰分析をおこなうことができる。 データを与えられれば偏相関係数を算出することができる。	前田 恵理 岩田 豊人	5B 実習室
7	12月5日 (木)	1-10 時限	演習	テーマ：多変量解析 多変量の考え方を説明できる。 データを与えられれば多重ロジスティック分析をおこなうことができる。 臨床データより生存曲線を描くことができる。	前田 恵理 岩田 豊人	5B 実習室

授業計画・内容・到達目標 (SBO)						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標 (SBO) 等	担当教員	場所
8	12月6日 (金)	1-8 時限	演習	テーマ：解析総復習 これまでの方法を用いて、種々の演習問題を解く。	前田 恵理 岩田 豊人	5B 実習室

教科書・参考書	Primer of Statistics, 7th editon (S.A. Glantz 著、McGraw-Hill Medical, 2012 年)
成績評価の方法	1．自らが統計ソフトを使って統計解析ができるようになることが最終目的であり、研究配属の際に医学論文に含まれる統計の意味が理解できるようになっておれば合格とみなせる 2．講義・演習の出席、演習後のレポート提出で成績が評価される
その他・メッセージ等	受け入れ人数：10 人